



2015年1月19日

アレルギー性疾患治療剤「アレグラ® ドライシロップ5%」新発売

サノフィ株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:ファブリス・バスキエラ、以下「サノフィ」)は、本日、アレルギー性疾患治療剤「アレグラ® ドライシロップ 5%」(一般名:フェキソフェナジン塩酸塩)を発売しましたのでお知らせいたします。

「アレグラ® ドライシロップ 5%」は月齢 6 ヶ月以上の乳幼児のアレルギー患者さんのために、サノフィが日本独自に開発した製品です。同薬剤の適応は、以下の通りです。

- アレルギー性鼻炎、蕁麻疹、皮膚疾患(湿疹・皮膚炎、皮膚そう痒症、アトピー性皮膚炎)に伴うそう痒



乳幼児のアレルギー患者数が増加傾向にある中¹、「アレグラ® ドライシロップ 5%」は、安全性・有効性のもとより、乳幼児患者さんの飲みやすさにも配慮いたしました。

本剤は昨年 4 月に薬価収載されましたが、製造委託先において本剤の安定的な供給体制が整うまで発売を延期しておりました。その間、製造委託先とともに改善に向け取り組み、このたび安定的な供給が可能な状況となりました。

サノフィは、「日本の健康と笑顔に貢献し、最も信頼されるヘルスケアリーダーになる」というビジョンのもと、アレルギー性疾患領域における新しい治療の選択肢となる「アレグラ® ドライシロップ 5%」を提供することで、日本の患者さんや医療関係者へ更なる貢献をしております。

以上

¹ 東京都福祉保健局「アレルギー疾患に関する3歳児全都調査(平成21年度)」報告書



【アレグラ® ドライシロップ 5% 製品概要】

| | |
|-------------------|---|
| 製品名 | アレグラ®ドライシロップ 5% |
| 一般名 | フェキソフェナジン塩酸塩 |
| 色・剤形 | 白色の顆粒 |
| 効能又は効果 | アレルギー性鼻炎、蕁麻疹、皮膚疾患(湿疹・皮膚炎、皮膚そう痒症、アトピー性皮膚炎)に伴うそう痒 |
| 用法及び用量 | <p><成人> 通常、成人にはフェキソフェナジン塩酸塩として1回 60mg(ドライシロップとして1.2g)を1日2回、用時懸濁して経口投与する。なお、症状により適宜増減する。</p> <p><小児> 通常、12歳以上の小児にはフェキソフェナジン塩酸塩として1回 60mg(ドライシロップとして1.2g)、7歳以上12歳未満の小児にはフェキソフェナジン塩酸塩として1回 30mg(ドライシロップとして0.6g)を1日2回、用時懸濁して経口投与する。なお、症状により適宜増減する。 通常、2歳以上7歳未満の小児にはフェキソフェナジン塩酸塩として1回 30mg(ドライシロップとして0.6g)、6ヵ月以上2歳未満の小児にはフェキソフェナジン塩酸塩として1回 15mg(ドライシロップとして0.3g)を1日2回、用時懸濁して経口投与する。</p> |
| 国内製造販売承認 取得年月日 | 2014年1月17日 |
| 薬価 | 130.90円(5% 1g) |
| 製造販売会社 | サノフィ株式会社 |

サノフィについて

サノフィ・グループは、フランス・パリに本社を置きグローバル事業を統合的に展開するヘルスケアリーダーです。世界100カ国に11万人以上の社員を擁するサノフィは、糖尿病治療、ヒト用ワクチン、革新的新薬、コンシューマー・ヘルスケア、新興市場、動物用医薬品、新生ジェンザイムの7つを成長基盤として、患者さんのニーズにフォーカスした治療ソリューションの創出・研究開発・販売を行っています。サノフィは、パリ(EURONEXT:SAN)およびニューヨーク(NYSE:SNY)に上場しています。

日本においては、約2,700人の社員が、「日本の健康と笑顔に貢献し、最も信頼されるヘルスケアリーダーになる」をビジョンに、医薬品の開発・製造・販売を行っています。詳細は、<http://www.sanofi.co.jp> をご参照ください。